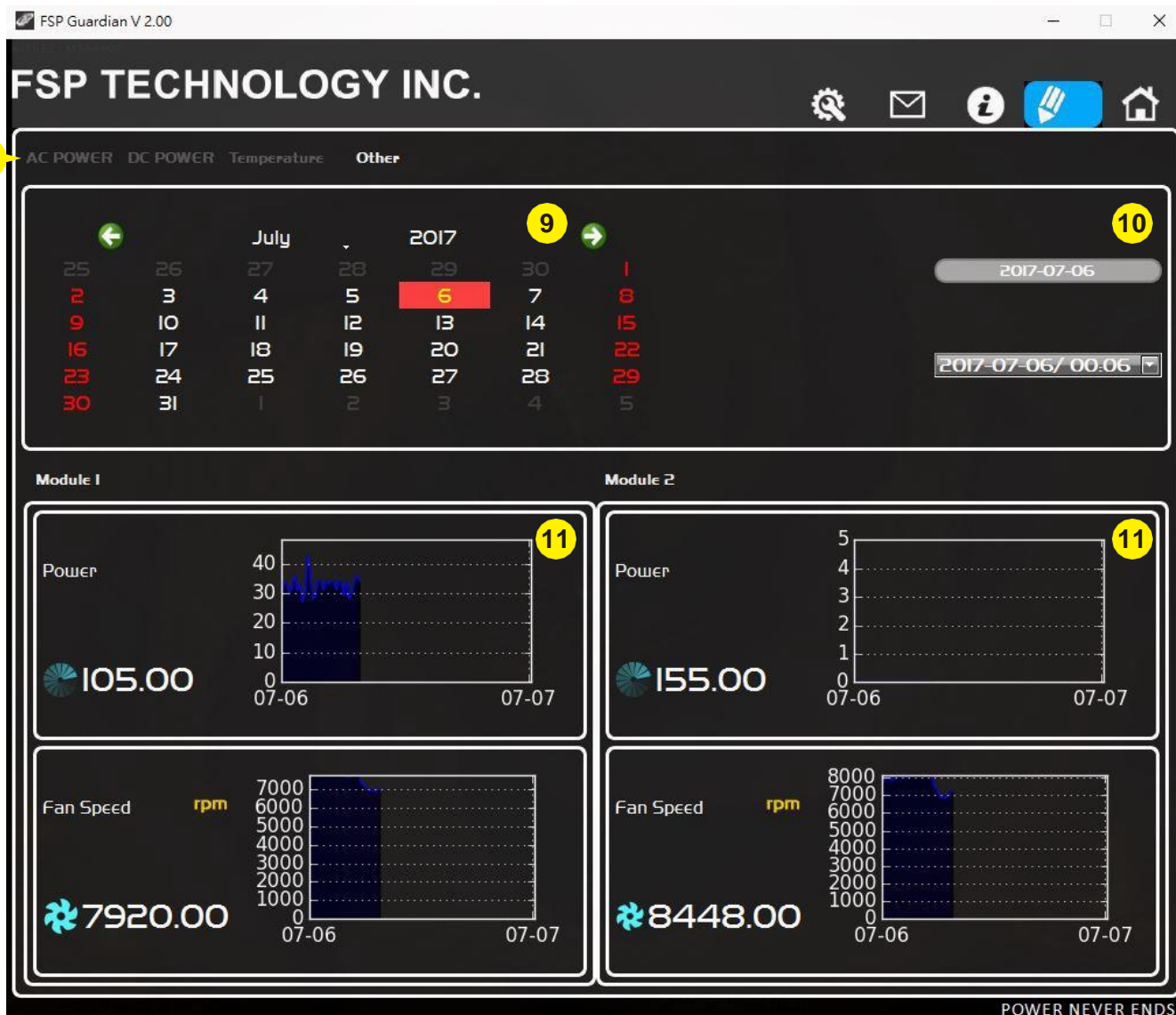


- 1 **3.3 V, 5 V, 12 V**
3.3V, 5V, 12Vのそれぞれの系統の出力電圧と電力を表示
- 2 **Operation Period**
現在の稼働時間と累積稼働時間を表示
- 3 **Label of Page**
アイコンをクリックで表示項目を変更できます
- 4 **Total Electricity Cost**
おおよその電気代と累積電気代を表示します。（電気代の設定入力が必要です）

- 5 **Power Temperature**
電源ユニット内部の温度を表示します
- 6 **Modules' Status Indicators**
2基それぞれのモジュールの状態を表示しています
- 7 **Single Module's Status**
入力電圧
電力
電圧
電流
ファンスピード
出力ワット数
モジュールの温度
各モジュールの状態を表示しています。



8 Label of Data Type

表示したいデータ履歴を切り替えられます

9 カレンダー

各日付のデータを確認することが可能です。

10 現在時刻と日付

11 データグラフ

各モジュールのモニタリングデータをグラフで表示します。



12 製品型番やシリアルナンバー

13 本体ファームウェアの情報

14 FSP本社の情報



15 異常アラートのEメール送信設定

本体異常発生時に本ソフトからアラートメールを送信できます。SMTPサーバー、送信者名、メールアドレス、パスワードなど、メール設定に関する情報を入力します。

16 異常アラートの選択

異常アラートメールを送る項目を選択できます。

17 異常アラートメール宛先リスト

Addをクリックして異常アラートメールを送るメールアドレスを追加できます。アドレスのダブルクリックで修正ができます。

18 異常アラートメールの本文設定

アラートメールの本文をカスタマイズすることが可能です。

“<Your display Name>”

送信者の名前を示します。

“<< Cause >>”

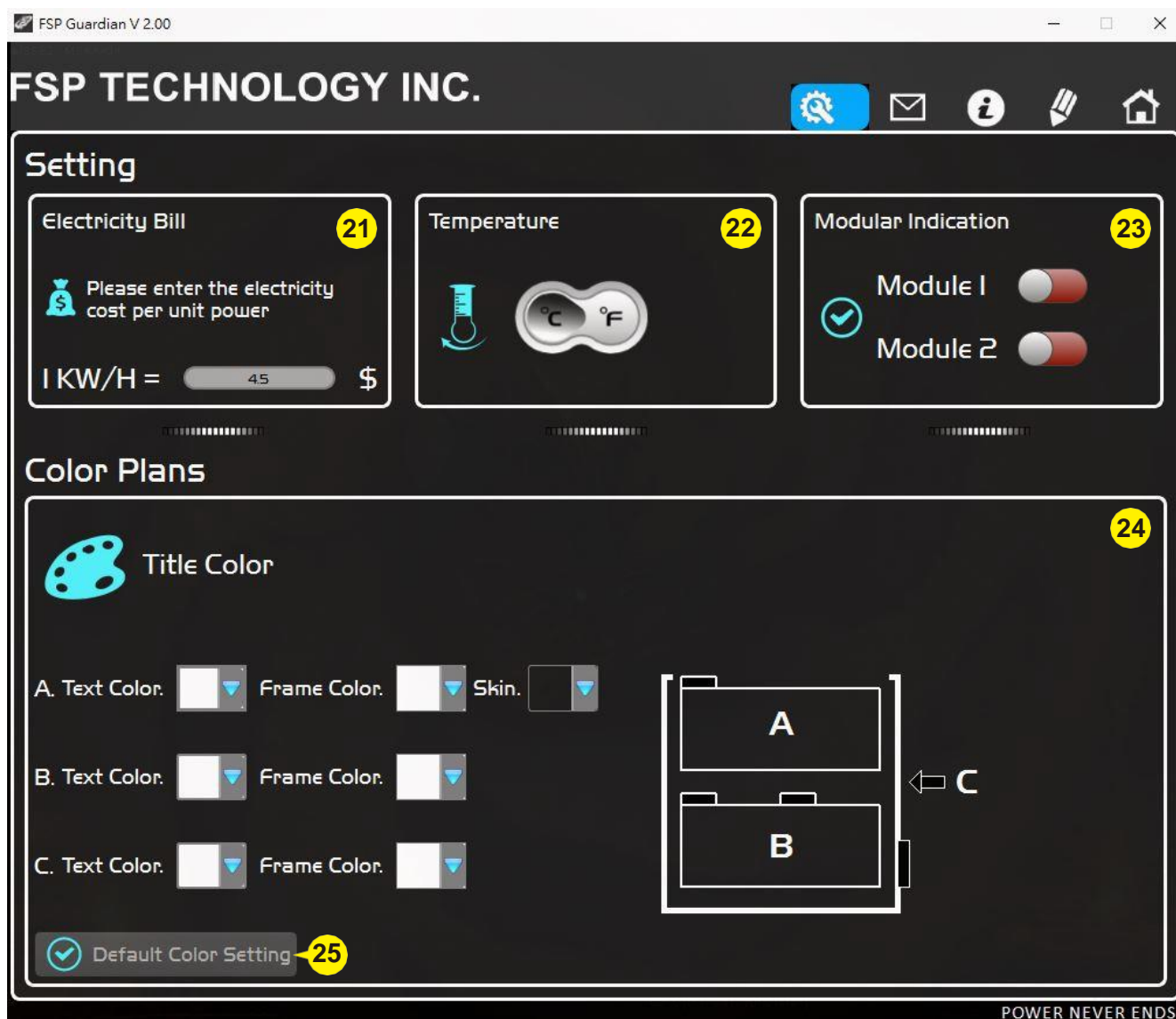
異常発生した項目を示します。

19 異常アラートメールを再送信する間隔

秒数を入力します。

20 Save

設定完了時にクリックします



21 電気代設定

電気代を計算する基準を入力できます。単位は\$表示のみです。

22 温度の単位設定

内部温度の単位を摂氏・華氏に切り替えられます。

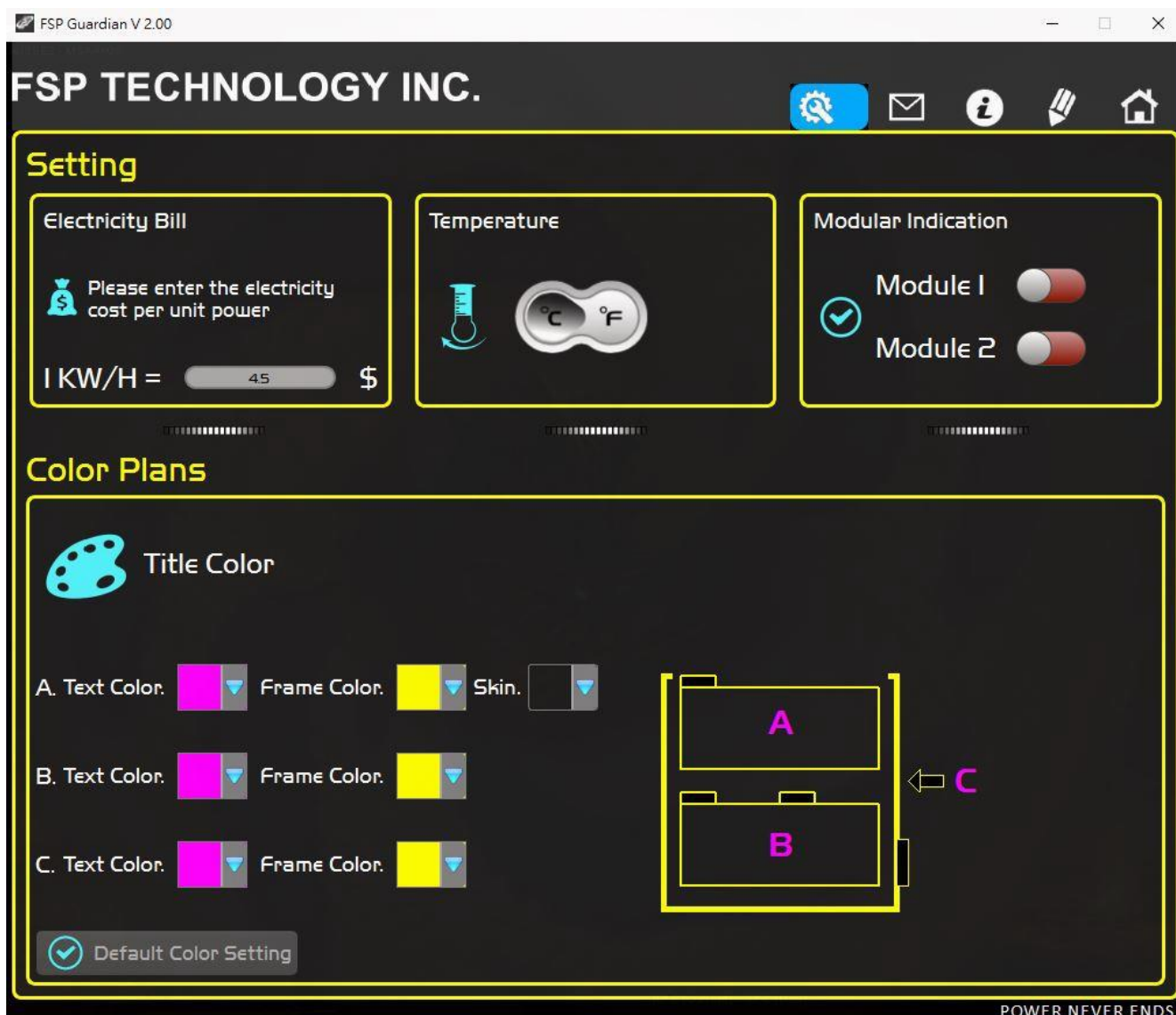
23 モジュール番号の確認

ボタンを右に（緑色に）にスライドすると、対応する番号の実際の電源モジュール本体インジケータランプが点滅します。どちらがModule1・2なのかを判別するときに使用してください。

24 インターフェースカラーの変更

フレームと背景の色をカスタマイズできます。結果をプレビューすることもできます。

25 デフォルトのカラーデザインに戻すボタン



ソフト表示のカラーをカスタマイズすることができます。